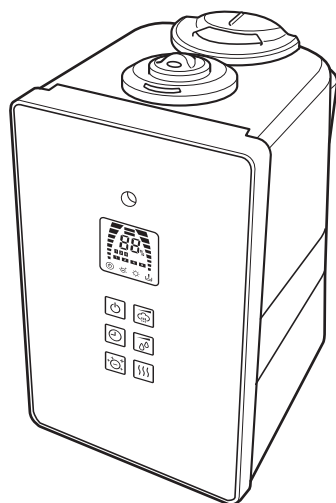
AL COLLE

家庭用

加熱超音波式加湿器 ASH-601
取扱説明書【保証書付】

ご使用前に必ずお読みください。

目 次

安全上のご注意 …………… 1～2
各部のなまえ ………………… 3～4
正しい使いかた……………… 5～9
お手入れのしかた ………………… 10
保管のしかた ………………………… 11
仕様 …………………………………… 11
故障かな?と思ったら…………… 12
アフターサービスについて …… 13

このたびは、加熱超音波式加湿器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。

アルファックス・コイズミ株式会社

安全上のご注意

＊ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

＊ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の２つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの。
	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの。

絵表示と絵表示の意味

	⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられたあとは、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警 告

指示

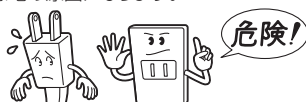
●電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合はふきとる。
ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。

禁止

●送風部などから本機の内部にピンや金属棒などを入れない。
ショート・感電の原因になります。

禁止

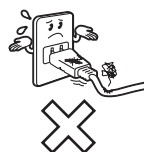
●交流 100V以外では使用しない。
火災・感電の原因になります。

指示

●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
ショート・感電・発火・発煙の原因になります。

禁止

●本体を水につけない、水をかけない。水槽に直接水を入れない。
ショート・感電の原因になります。水槽以外の本体内部に水が入ったときは、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてください。

禁止

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
ショート・感電・発火の原因になります。

⚠ 警 告

禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。
火災・感電の原因になります。

分解禁止

●改造・分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。
けが・火災・感電の原因となります。修理はお買い上げの販売店または、アルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口」にご相談ください。

指示

●定格15A以上のコンセントを単独で使う。
他の器具と併用するとコンセント部が発火する原因になります。

ぬれ手禁止

●ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。
けが・感電の原因になります。

禁止

●子供や介護の必要な方だけでは使わない。
けが・感電の原因になります。

禁止

●一般家庭の居室以外で使用しない。
温室など高湿度の場所で連続使用すると、ショート・感電の原因になります。
また、食品、動植物、楽器、美術品の保存などの特殊な用途に使用すると、これらの品物の品質低下の原因になることがあります。

⚠ 注 意

指示

●電源プラグを抜くときは電源コードをもたずに必ず電源プラグをもって引き抜く。
ショート・感電の原因になることがあります。

禁止

●壁や家具、カーテンの近くでは使わない。
故障の原因になることがあります。
また、過熱したスチームを家具やカーテンに直接当てると、シミや変色の原因になります。

禁止

●屋外や直射日光の当たる場所で使用しない。
故障の原因になることがあります。

指示

●タンクの水は常に新しい水道水と入れ替え、本体内部を定期的に清掃する。
掃除せずに使用すると、汚れや水あかにより雑菌やカビが繁殖し、異臭の原因になります。
また、体質によっては健康を損なう恐れがあります。その場合は、医師にご相談ください。

プラグを抜く

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。
けが・やけど、絶縁劣化による漏電火災・感電の原因になることがあります。

禁止

●スチーム吹出口を外した状態で使用しない。
水滴が飛び散り、けが・やけどの原因になることがあります。

禁止

●水道水以外は使用しない。
井戸水や湧き水などを使用すると、不純物が本体内部やタンクに付着して、故障の原因になることがあります。

禁止

●凍結したまま使用しない。
故障の原因になることがあります。
凍結の恐れがあるときは、タンクの水を捨ててください。

各部のなまえ

前面

後面

ハンドル

タンク

水槽

フィルタータンク
キャップ

渇水センサー

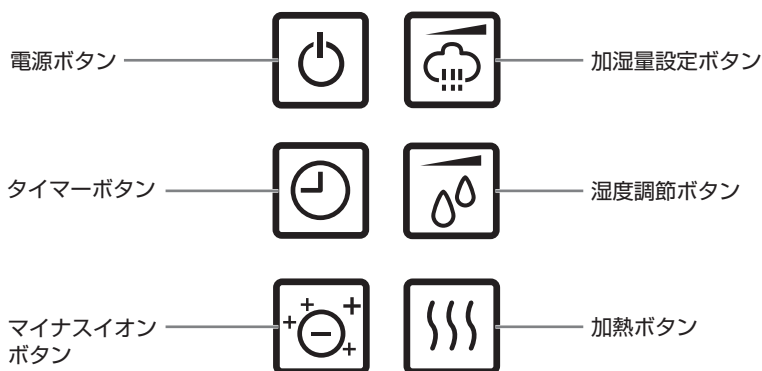
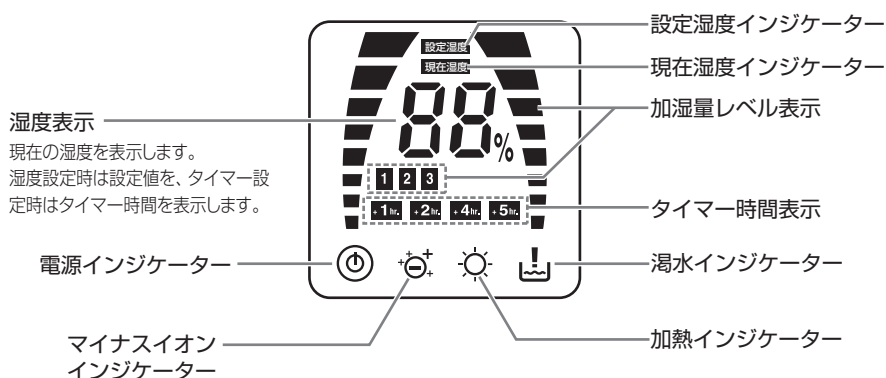
湿度センサー

アロマボックス

電源コード

水槽クリーニングブラシ（付属）

電源プラグ

表示窓と操作パネル

■電源ボタンについて

電源を切ると設定がクリアになります。
再度、電源を入れると初期設定（加湿レベル 1、湿度設定50%）になります。

■加熱ボタンについて

加熱ボタンを押すと本体内部の水が加熱され、スチームがより出やすくなります。
また、水の中に含まれる菌繁殖の防止にもなります。（吹出口は熱くなりません。）

■湿度設定について

電源コード元部に湿度センサーが搭載されています。
湿度センサーが濡れると湿度が大きく相違しますので、ご注意ください。
また、感知方式（アナログ式など）により、お手持ちの湿度計と本製品の湿度表示が異なる場合があります。

正しい使いかた

●はじめてご使用になるときは、必ず「安全上のご注意」(1 ～ 2ページ) をお読みください。

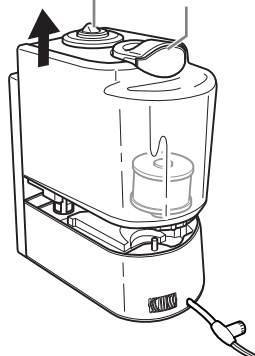
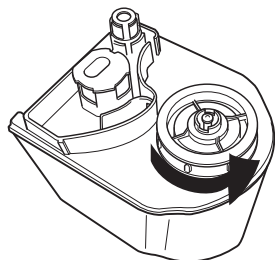
タンクに水を入れる

●水を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

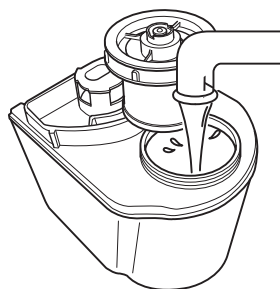
①スチーム吹出口を必ず取りはずしてハンドルを持ち、タンクをまっすぐ上に引き出します。

※水を補充する時はタンク裏に付着した水滴がたれます。
タオル等を使用してふき取ってください。

ご注意

●スチーム吹出口から直接水を入れないでください。
水漏れや故障の原因となります。

②タンクを逆さまにして、フィルタータンクキャップを取りはずします。

③水道水をタンクに入れ、フィルタータンクキャップをセットします。

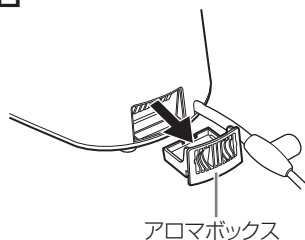
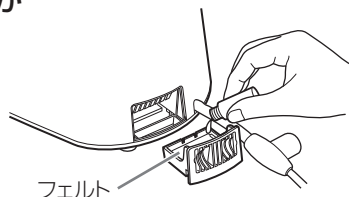
ご注意

●水道水以外は使用しないでください。
井戸水や湧き水などを使用すると、不純物がフィルターに付着して、故障の原因になることがあります。

④ハンドルを持ち、タンクを本体にセットしてスチーム吹出口を取り付けます。

●タンクは垂直にゆっくり取り付けてください。
本体内部が満水になるまでしばらく時間がかかります。(補充時にポコポコと水の音がします。)

アロマオイルを使用する

●本製品にアロマオイルは付属していません。市販のものを別途お買い求めください。

①電源が切れているのを確認し、本体後部のアロマボックスを取り外します。

②アロマボックス内のフェルトに、アロマオイルがこぼれないよう数滴染み込ませます。

③アロマボックスを本体に取り付けます。

ご注意

●アロマオイルが本体に付着したらすぐに拭き取ってください。本体が破損する恐れがあります。
●アロマオイルを入れすぎると、こぼれる場合があります。
●アロマオイルがアロマボックスの外側に付着した場合は必ず拭き取ってください。
●アロマオイルは必ずアロマボックス内のフェルトに染みこませてお使いください。

アロマオイルについて

●アロマオイルは天然抽出物（100%）をお使いください。
●アロマオイルの取扱説明書をよく読んでからお使いください。
●気分が悪くなったときは、使用を中止してください。
●アロマオイルの使いすぎにご注意ください。
●アロマオイルの香りによってアレルギー症状が出た場合は、使用を中止して、医師にご相談ください。
●香水や合成香料などは入れないでください。

正しい使いかた

電源を入れる

①電源コードを家庭用電源コンセント（AC100V）につなぎます。

●「ピー」と音がします。

●表示窓には、なにも表示されません。

② ⏻（電源）ボタンを押します。

●メロディー音がして、電源インジケーター（ ⏻ ）と表示窓が点灯し、初期設定の状態で運転が始まります。（初期設定は加湿量レベル 1、湿度設定50%になっています。）

本体操作パネルを使用していろいろな機能を使う

マイナスイオンを発生させる

マイナスイオンボタンを押します。表示窓のマイナスイオンインジケーター（ ）が点灯します。
ボタンを押すたびに、ON/OFFが切り替わります。

加熱されたスチームを出す

加熱ボタンを押します。表示窓の加熱インジケーターが（ ）が点灯します。ボタンを押すたびに、ON/OFFが切り替わります。

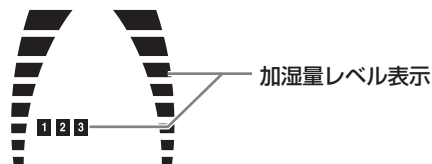
湿度を設定する

湿度調節ボタンを押して、湿度（目標湿度）を設定し、本機を自動運転させることができます。
たとえば、湿度を50%に設定した場合、周囲の湿度が50%より低いときはスチームを発生し、50%に達すると自動的に運転を停止します。
湿度調節ボタンを押すと表示窓の湿度表示が点滅し、設定湿度表示になります。

● 湿度は40%～80%の範囲で設定できます。
● ボタンを押すたびに5%ずつ増加し、80%まで増加すると次は設定解除 –– マークになり、もう一度押すと40%に戻り繰り返します。
● 設定湿度でボタンから指を離すと設定湿度が5回点滅して現在湿度の表示に切りかわり自動運転になります

※ ご家庭の湿度計の表示と異なることがあります。
※ 空気の流れが良い場所と悪い場所では、湿度が異なることがあります。

加湿（スチーム）量を設定する

加湿量設定ボタンを押します。
ボタンを押すたびに、表示窓の加湿量レベル表示が 3→ 2→ 1 と切り替わります。1 が最少、3 が最多のスチーム量です。
※ 電源を入れたときは、レベル1で動作します。

※ 加湿量レベルは1〜2に設定してください。
3の設定は加湿過多になり、床面がぬれることがあります。

タイマーを設定する

タイマーボタンを押すと、1 〜 12時間の範囲で本機が自動的に停止する時間を設定できます。
ボタンを押すたびに、表示窓の数字が1時間単位で進みます。
設定したい時間の表示で指を離すと設定が確定し、表示窓は湿度表示に戻ります。

- タイマー設定を取り消すには、ボタンを押し続けて "ᒪ" を選びます。（電源を切って取り消すこともできます。）

+1hr. +2hr. +4hr. +5hr.

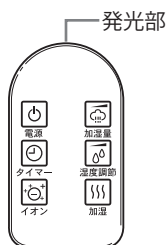
タイマー表示
表示されている数字の合計がタイマー時間です。

渇水インジケーター（ ）について

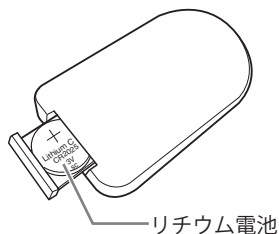
- 運転中に水槽の水が少なくなると、警告音が8回鳴り、渇水インジケーターが点滅して、運転が自動的に停止します。**水を補給してください。**運転を再開するには、電源ボタンを押してお好みの機能設定を選択してください。
- 水を補給した後は再度湿度設定が必要です。
- 一旦渇水インジケーターが点滅したときは、タンクに水が入っているか、タンクが本体に正しくセットされているかを確認してください。

正しい使いかた

リモコンを使う

リモコンのボタンは、本体操作部のボタンと同様に使用できます。
発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

●リモコンは５メートル以内の距離で使用してください。
●リモコンとリモコン受光部の間に障害物がないことを確認してください。

■ 電池の入れかた

リモコンの働きが弱くなったときは、リチウム電池（CR2025）を入れ替えてください。

⚠ 警告

電池についてのご注意

●電池に表示された警告・注意を必ず守ってください。
●液漏れが生じたときは、素手で触らないでください。液が目に入ったときは、直ちに水道水などのきれいな水で水洗いし、医師の治療を受けてください。手や衣服についたときも、すぐに水洗いしてください。
●飲み込み防止のため、電池を幼児の手の届く所に置かないでください。万一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。
●火に入れたり、加熱しないでください。
●分解しないでください。
●「+」と「−」の向きを間違えないでください。
●水をかけないでください。濡らさないでください。
●充電しないでください。
●廃棄するときは、テープなどで接点部を絶縁してください。また、お住まいの自治体の規則に従って正しく廃棄してください。

お手入れのしかた

必ず電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷ましてから行ってください。

本　体

中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めに絞って、本体の汚れを拭いてください。

●本体の水洗いは絶対にしないでください。
●シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色や傷の原因になります。

スチーム吹出口

水道水の水質が硬い場合、スチーム吹出口にスケール（水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白いもの）が溜まりやすくなります。
１週間に１回は、スチーム吹出口を取り外し、食器用洗剤で洗って、洗剤が残らないように水でよくすすいでください。

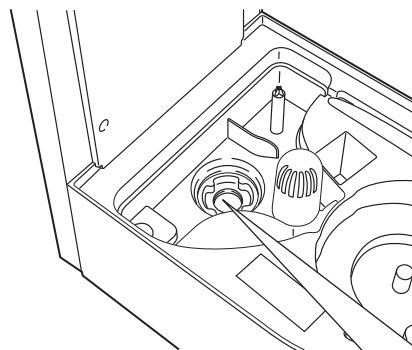
タンク内

タンクに水道水を入れ、キャップを締めて振り洗いしてください。

●洗剤は使用しないでください。故障の原因になります。

アロマボックス

フェルトを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、やわらかい布で拭き取ります。残り香が気になる時は何回か繰り返してください。

水　槽

１週間に１回は水槽内の水を捨て、付属の水槽クリーニングブラシで汚れを取って、濡れた布などで拭いてください。

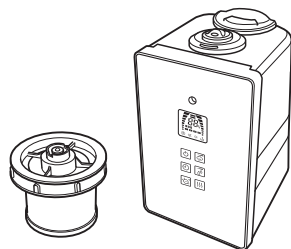
●水槽に直接水を入れないでください。
●洗剤は使用しないでください。故障の原因になります。
●振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのタワシやミガキ粉などで絶対にこすらないでください。
変形したり傷がつくと加湿量が弱くなったり、故障の原因になります。

保管のしかた

⚠ 注 意

●お手入れして、水分をよく乾燥させてから保管する。
汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビなどが発生する原因になります。

●タンクと本体内部の水を排水して、陰干しでよく乾燥させてから、高温・多湿の場所を避けて保管してください。
●フィルタータンクキャップは保管する前に約一週間程、自然乾燥してください。

仕様

項目		仕様		
電源		AC100V 50/60Hz		
消費電力		100W（超音波/35W：加熱ヒーター/65W）		
加湿量	加熱ボタン-ON	レベル 3 500mℓ	レベル 2 400mℓ	レベル 1 300mℓ
	加熱ボタン-OFF	レベル 3 450mℓ	レベル 2 350mℓ	レベル 1 200mℓ
外形寸法		約190(幅)×275(奥行)×325(高さ)mm		
質量		約2.6kg		
タンク容量		約6ℓ（抗菌タンクキャップ付）		
コード		約1.5m		
付属品		リモコン、水槽クリーニングブラシ		
生産国		中国製		
適用床面積目安		木造和室14㎡（8.5畳）/プレハブ洋室23㎡（14畳）		

●この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

故障かな?と思ったら

こんなときは?	確認してください!!
電源を入れても動かない。	・電源プラグが抜けていませんか? →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ・渇水インジケーターが点滅していませんか? →タンクに水道水を入れてください。
スチームが出てこない。	・設定湿度が現在の湿度より低くなっていませんか? →本機は設定湿度以上になると動作を自動的に停止します。
異常な音がする。	・タンクを正しくセットしていますか? →正しくセットしてください。 ・タンクの水が少なくなっていませんか? →水道水を補給してください。
タンクから水があふれる。	・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用していませんか? →加湿器本体が暖まる環境では使用しないでください。 タンク内の気圧が上がり、水があふれる場合があります。

●以上のことを調べていただき、なお異常のあるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

1. 保証書

・保証書は、本書の裏面に添付されています。（※本書から切り離さないでください）
・保証書はお買い上げの販売店で**「お買い上げ日」**と**「販売店」**欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
・**保証期間はお買い上げ日より１年間です。**

2. 修理を依頼されるとき

・**保証期間内**
商品に本書（保証書）を添えて、お買い上げの販売店に持参してください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
・**保証期間が過ぎている**
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
・「加湿器」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。

4. 長年愛用された製品の点検（★長年ご使用の加湿器の点検を！）

愛情点検	ご使用の際に、この様な症状がありませんか?
	●プラグや電源コードが異常に熱い ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●コゲくさい臭いがする。 ●その他の異常、故障がある。 故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。

以上、アフターサービスについてのご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉
お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談／お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。
なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理／監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、**無料修理**致します。
2．保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3．**ご転居、ご贈答品等で**本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
4．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
（ニ）一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5．保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6．本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in japan.
7．本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

加湿器ASH−601
保 証 書

持込修理

本書は、本書記載内容（上記）で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／品番	加湿器 ／ ASH−601	
お買い上げ年月日★	年　月　日	
無料修理保証期間	対　象　部　分	期間（お買い上げ日より）
	本　体	1年

お客様	
お 名 前★	様
ご 住 所★	TEL　（　）

★販売店	

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へのお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】☎ 048-718-3336 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
電話受付時間：平日9:00 ～ 17:00（土･日･祝日･夏期休暇･年末年始を除く）

アルファックス･コイズミ株式会社

http://www.alphax.koizumi.co.jp/　http://www.alphax.jp/（商品サイト）